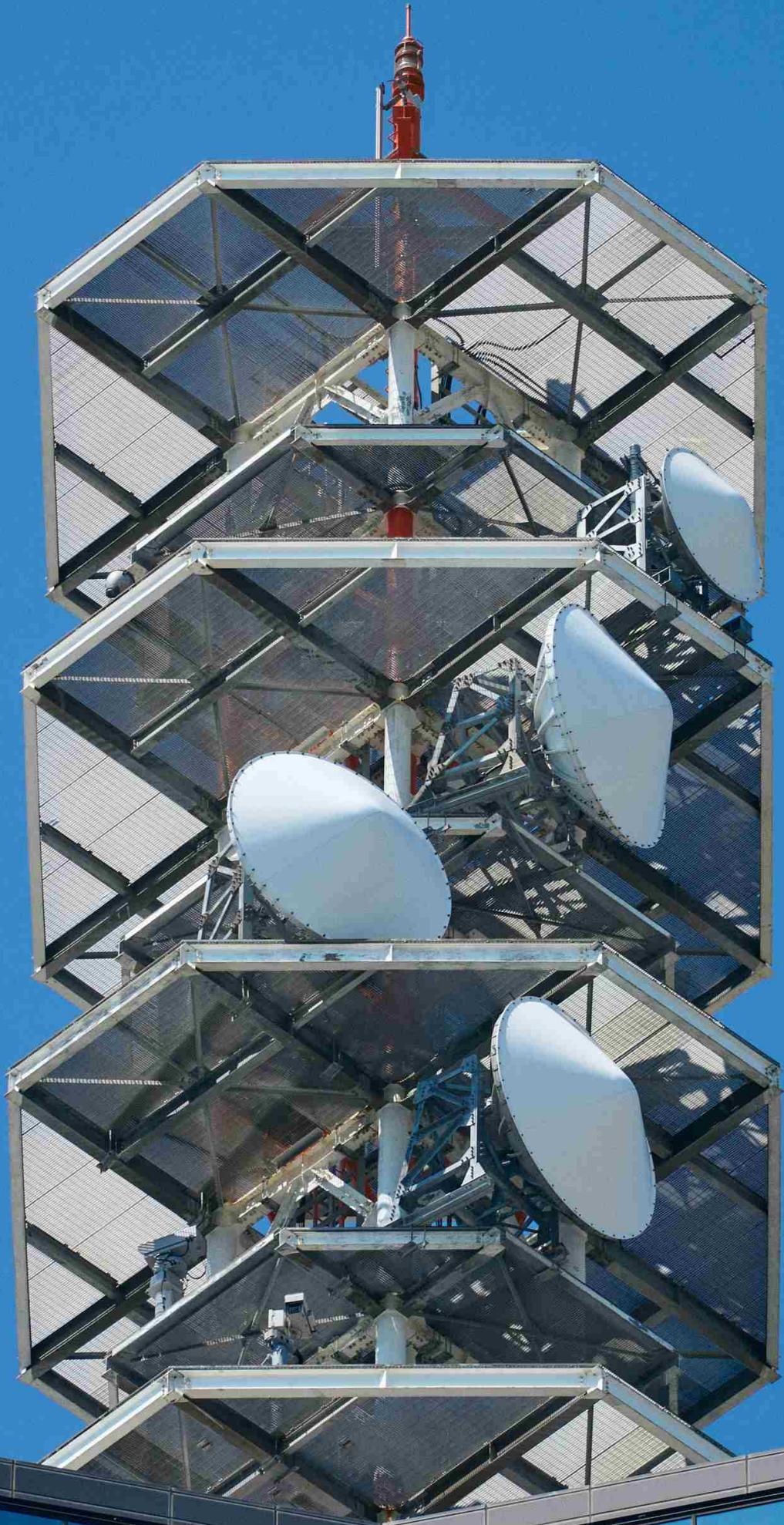
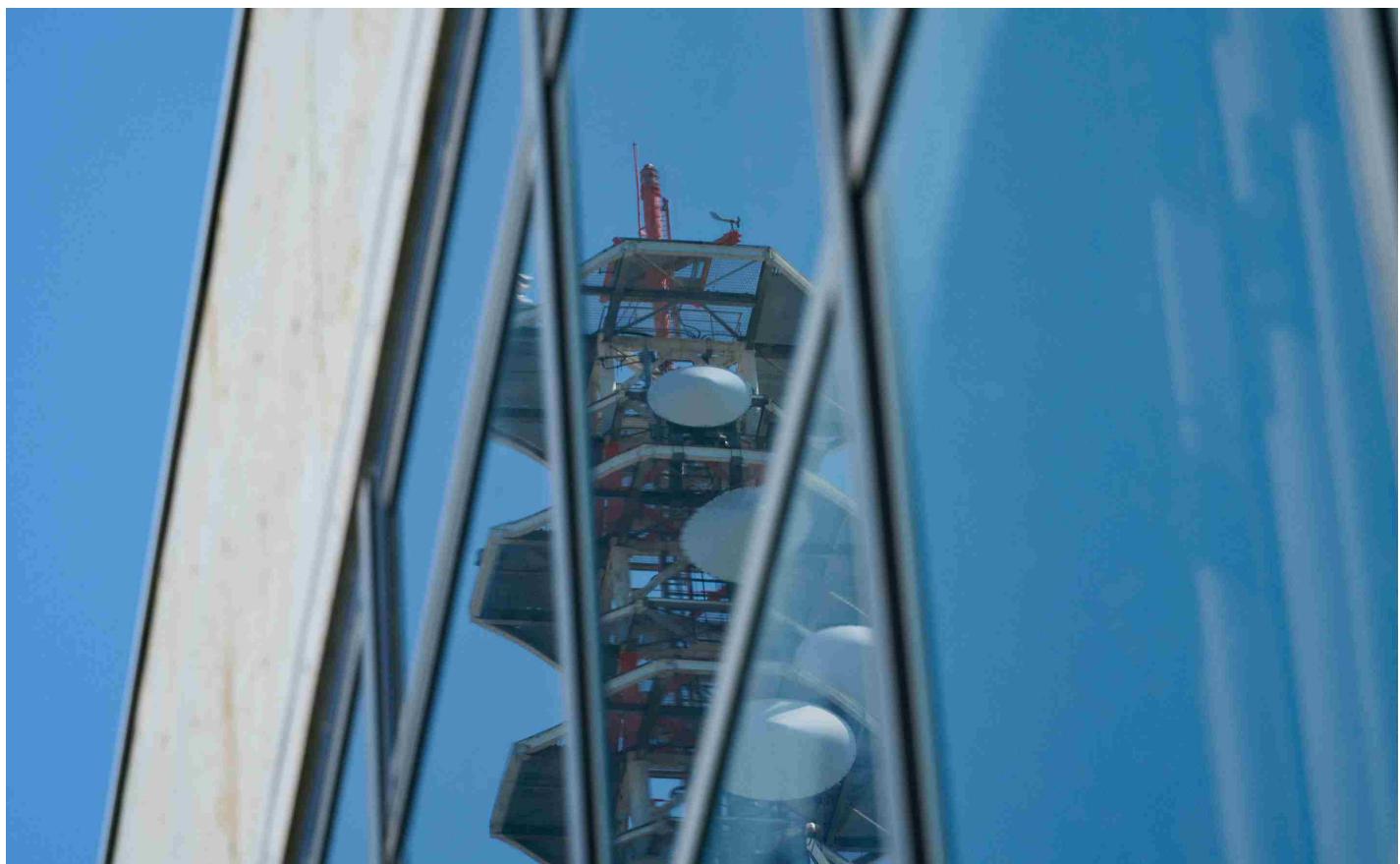


秋田市の「けしき」

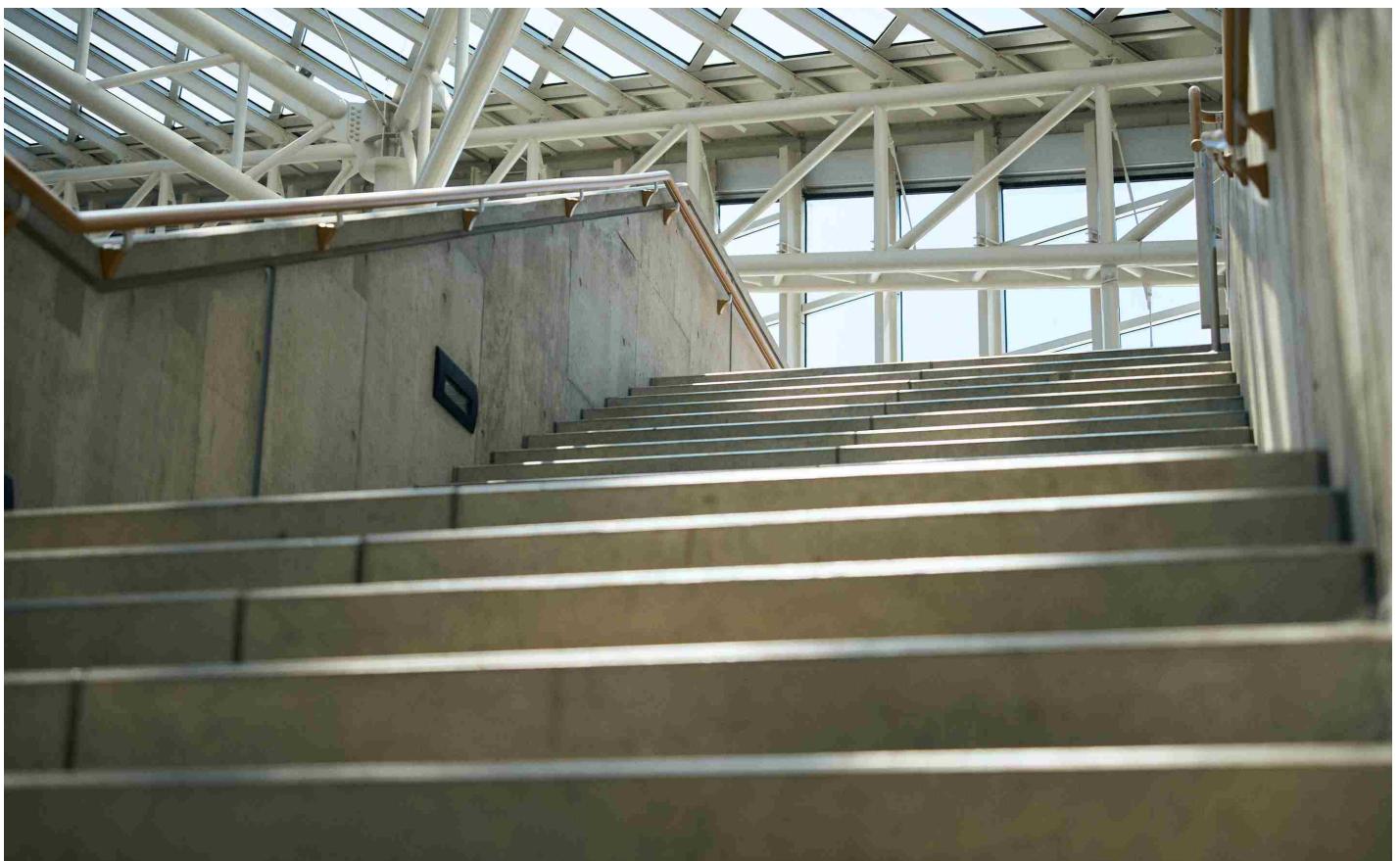




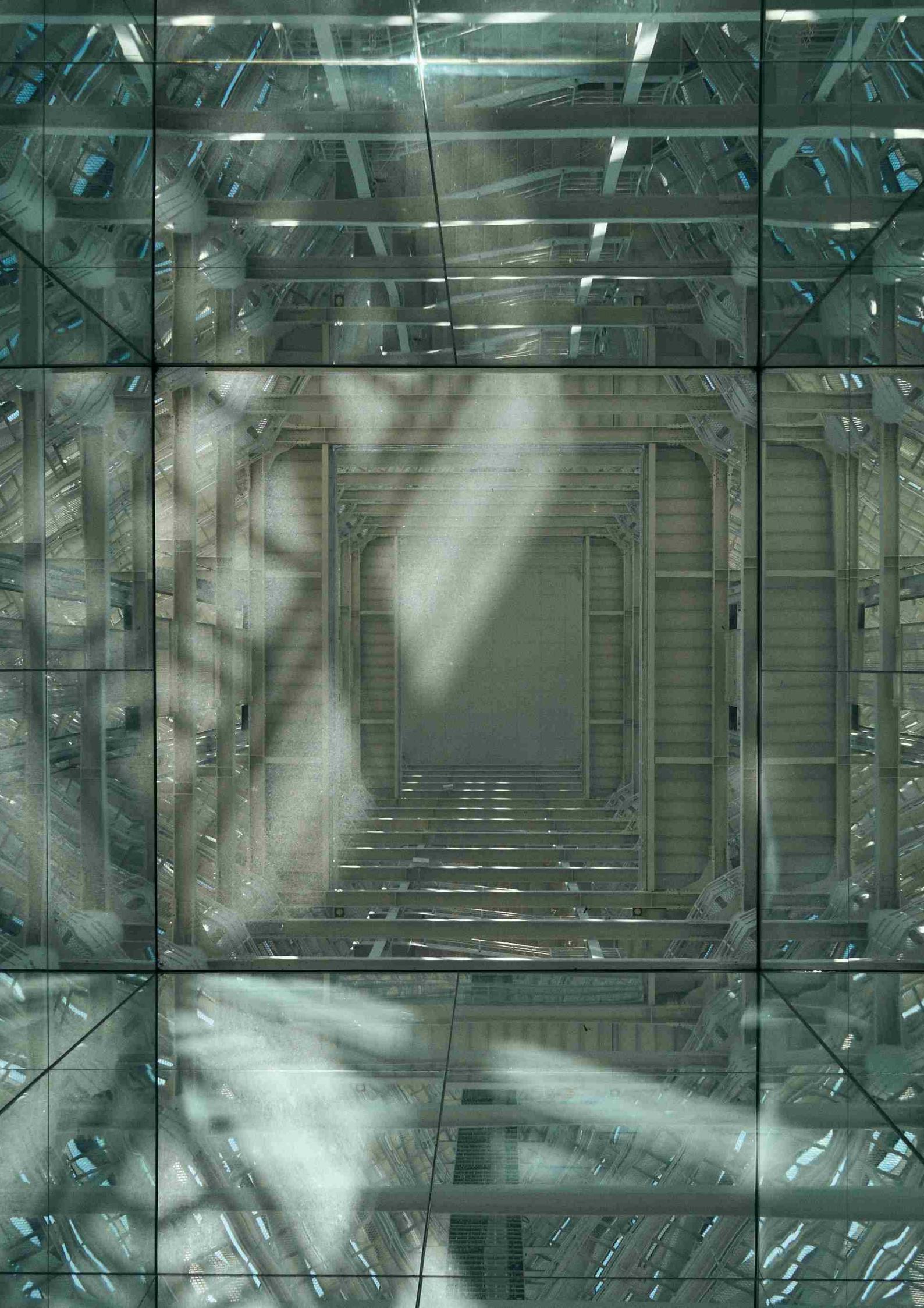








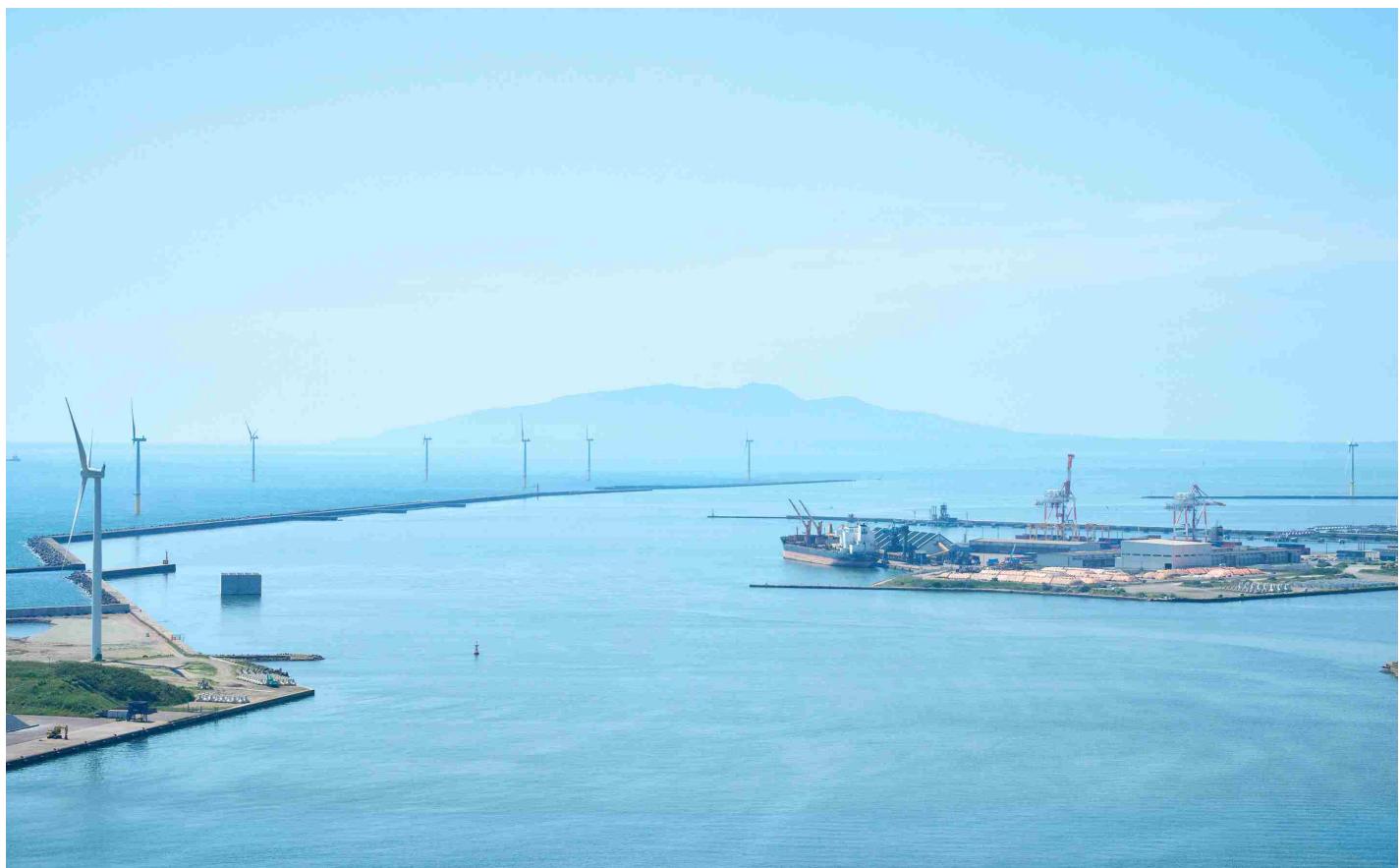


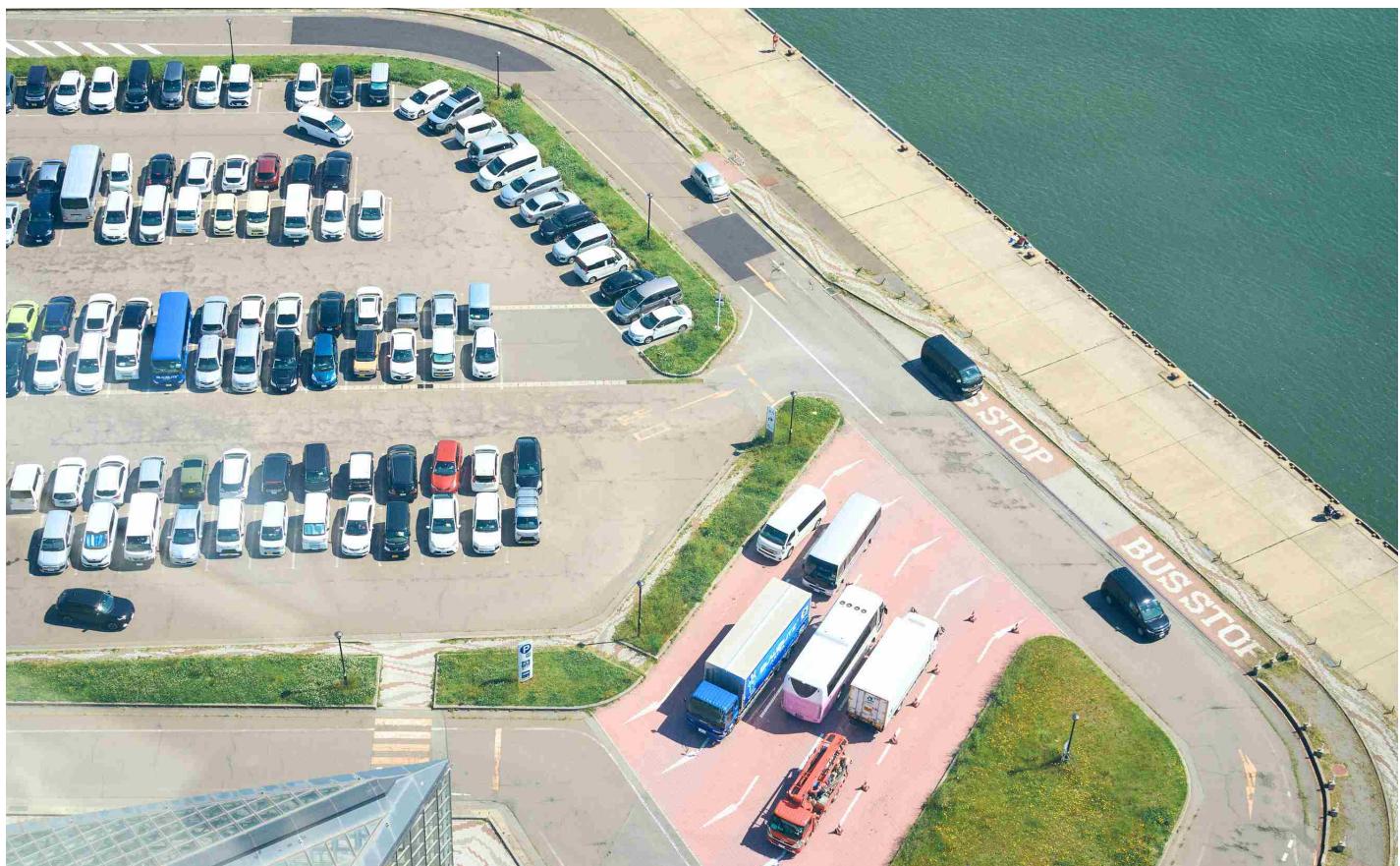
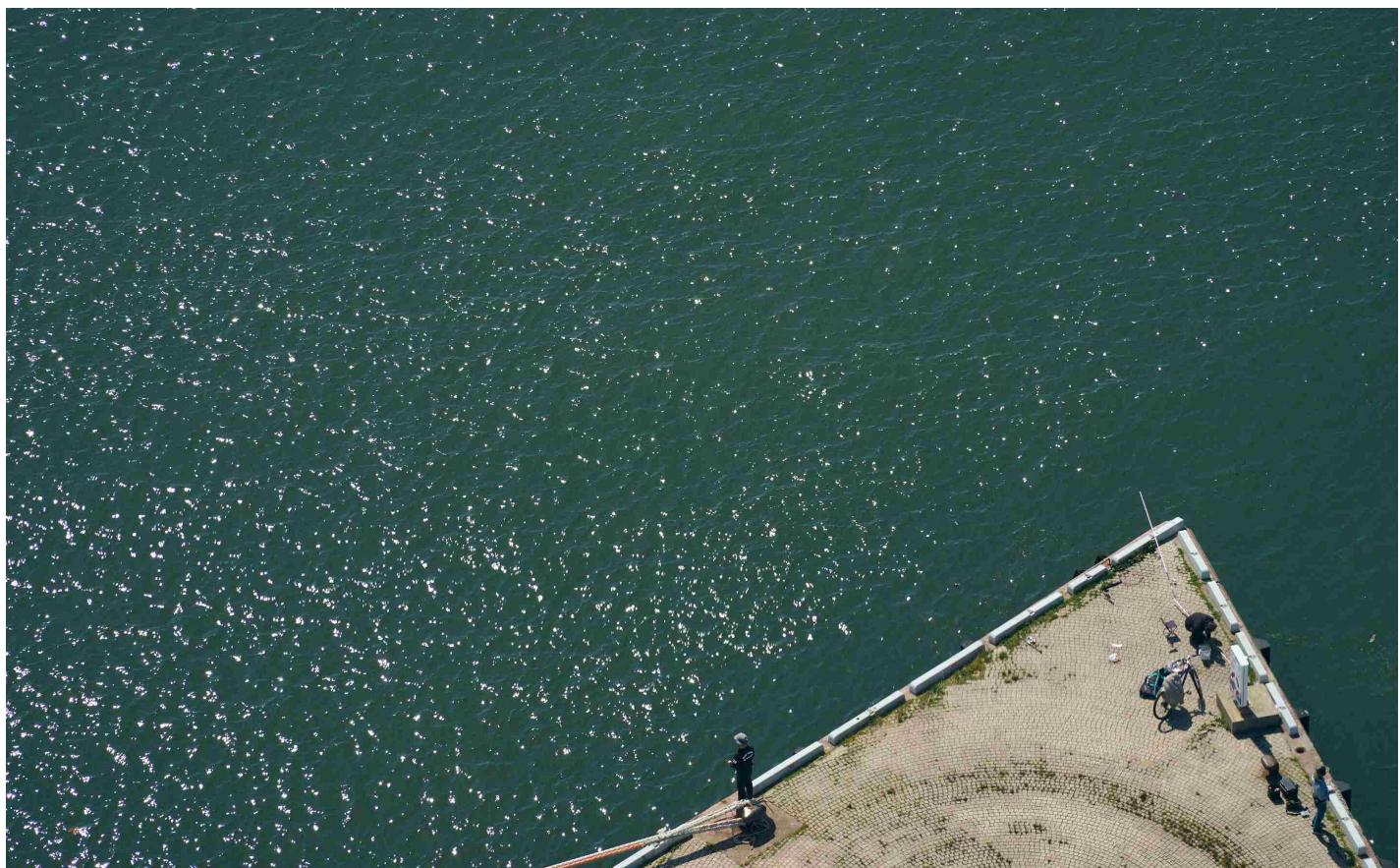


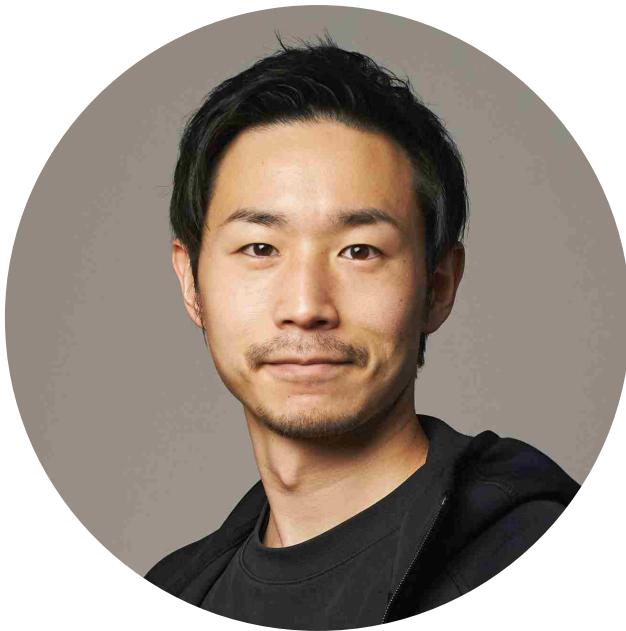




五十嵐記念病院







大切な瞬間は、いつもそこにある。

秋田市地域おこし協力隊に着任してから、たくさんのご縁をいただき、秋田市で活動されている様々な方や観光地・重要文化財など撮影させていただきました。撮影にご協力いただいた皆様、大変ありがとうございました。

撮影を続けていく中で、カメラを通して見えたことがありました。
それは「大切な瞬間は、いつもそこにある」ということです。

人も景色もその場の「今」の関係性で成り立っていて、その関係性は常に変化していると思います。ありきたりな言い方ですが「今この瞬間は今しかない」のです。

「今」の関係性を的確に記録すること。それが私にとっての「撮影」です。

そして、そのことを表現した集大成が、協力隊活動の最後に制作した写真集【秋田市の「ひと」】
【秋田市の「けしき」】です。目に見えるものだけではなく、その場の温度、空気、香りや音。
「その場」で起こっている様々な要素から感じ取った物事を記録してまとめたのが、この写真集です。

撮影はすべて秋田市内で、撮影にご協力頂いた方は秋田市内で活動されている方です。秋田市に住んでいる方にとっては「当たり前の景色」がある場所で撮影していると思いますが、この写真集の中では、その当たり前の景色が少し違って見えるかもしれません。

秋田市は魅力的な街です。誰も知り合いがないこの場所に来て、3年間地域おこし協力隊として活動しましたが、私の人生を大きく変える出会いや、今後も深く関わり続けられる人にたくさん出会うことができました。私が感じたその魅力を頭で理解してもらうのではなく、心で感じてもらいたかったので、写真集というかたちにしました。

ひとりでも多くの方に伝わることを願っています。

2024年3月31日 名谷宗泰

秋田市の「けしき」

協力：道の駅あきた港 ポートタワー・セリオン
撮影：名谷宗泰 / 秋田市地域おこし協力隊

